



IMPERIAL HOTEL

# SUSTAINABILITY REPORT 2020



More Imperial  
than ever

13<sup>th</sup>

歴史にふさわしく  
未来にふさわしく

新型コロナウイルスの感染拡大防止に向け尽力されている行政機関、医療従事者をはじめ、多くのソーシャルワーカーの方々に深く感謝するとともに、一日も早い収束と皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

## 持続可能な国際社会へ向けて

帝国ホテルは、1890年(明治23)年、社会からの要請により日本の迎賓館として誕生し、これまで、企業理念のもと、健全な事業活動を通じて利益の最大化を図るだけでなく、環境への配慮、リスク管理、社会貢献、ダイバーシティ推進、コンプライアンスなど、ESG(環境・社会・企業統治)を意識した活動を行ってまいりました。

現在、新型コロナウイルスの感染拡大は、当社グループの事業活動にも大きな影響を及ぼしておりますが、お客様が安心してご利用いただける衛生環境向上に努めております。

このような状況ではありませんが、当社グループは、さらなる企業価値向上と持続的成長を目指し、国連が提唱するSDGs(持続可能な開発目標)への対応を積極的に推進するため、取り組むべき課題を検証して11の目標を設定するとともに、従来の「環境委員会」を改め「サステナビリティ推進委員会」を本年4月1日に発足させ、SDGsを基盤とした取り組みや活動を社内に浸透させる体制を整えました。

これまで特に注力してきた、環境活動、リスク管理、ダイバーシティ推進は、各目標と関係しており、今後もさらなる推進を図るとともに、フードロス削減をはじめとした課題にも積極的に取り組むことで、SDGsの達成に貢献してまいります。

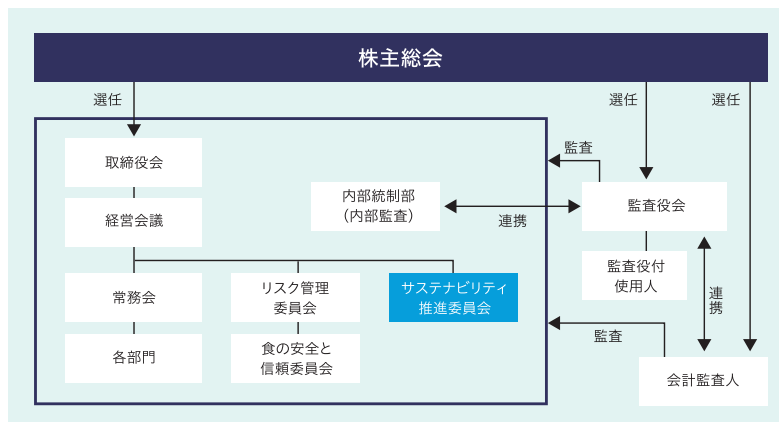


さだやす ひでや  
代表取締役社長 定保 英弥

## 企業理念

帝国ホテルは、創業の精神を継ぐ日本の代表ホテルであり、国際的ベストホテルを目指す企業として、最も優れたサービスと商品を提供することにより、国際社会の発展と人々の豊かでゆとりある生活と文化の向上に貢献する。

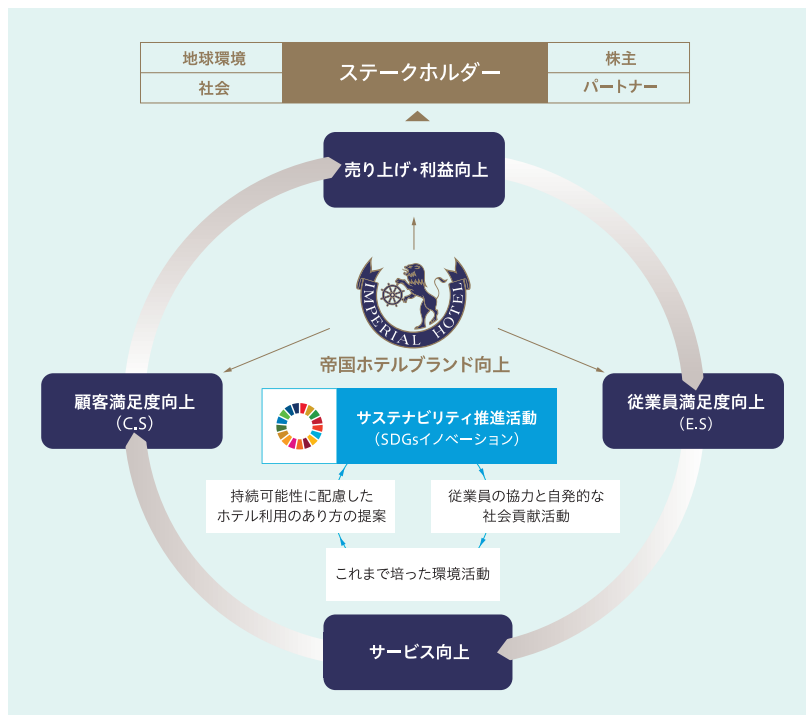
コーポレート・ガバナンス体制



## サステナビリティ 推進活動

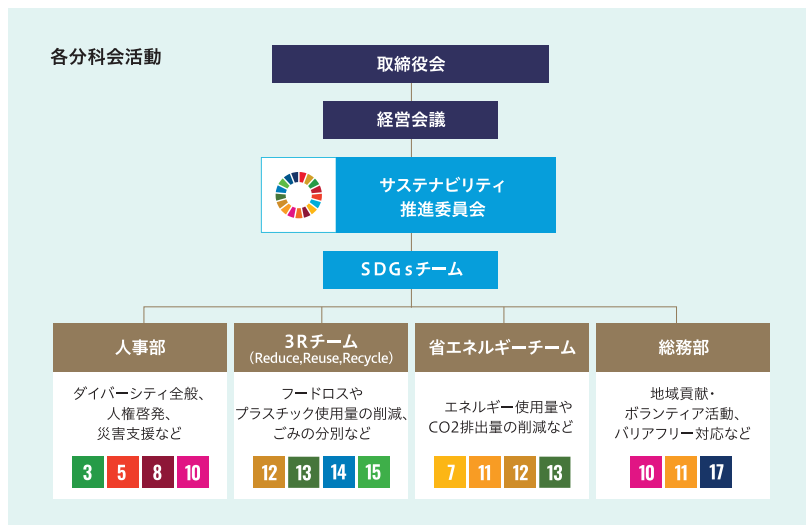
当社グループの目標

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## サステナビリティ 推進委員会 活動の基本方針

- 健全な事業活動を通じ、持続可能な成長と社会的課題の解決を図る。
- 安全、信頼、公正、適正を念頭に計画・実行する。
- [良き企業市民]として、ステークホルダーと協働して社会の発展に貢献する。
- 常に国内外の情勢に照らし、社会的活動の実効性を高める。



## 世界に開かれたサステナブルなホテルへ

帝国ホテルの経営理念は、国際的ベストホテルを目指す企業として、国際社会に貢献することにあります。帝国ホテルグループは、環境への配慮や社会貢献など、環境・社会・経済に対する責任を果たすための取り組みを進めています。

### ● コーポレート・ガバナンス体制の整備

社会的責任を果たすための基盤として体制を整備し、経営の透明性、健全性、効率性を向上させ、ステークホルダーの信頼確保に努めています。

### ● お客様の安全と安心(リスク管理体制)

社長を委員長とする「リスク管理委員会」のもと、各種取り組みを推進しています。

### ● 感染症対策

館内の消毒強化や各種感染防止策により、お客様が安心してご利用いただける衛生環境向上に努めています。また従業員の出勤時の検温や体調管理も徹底しています。

### ● バリアフリー対応

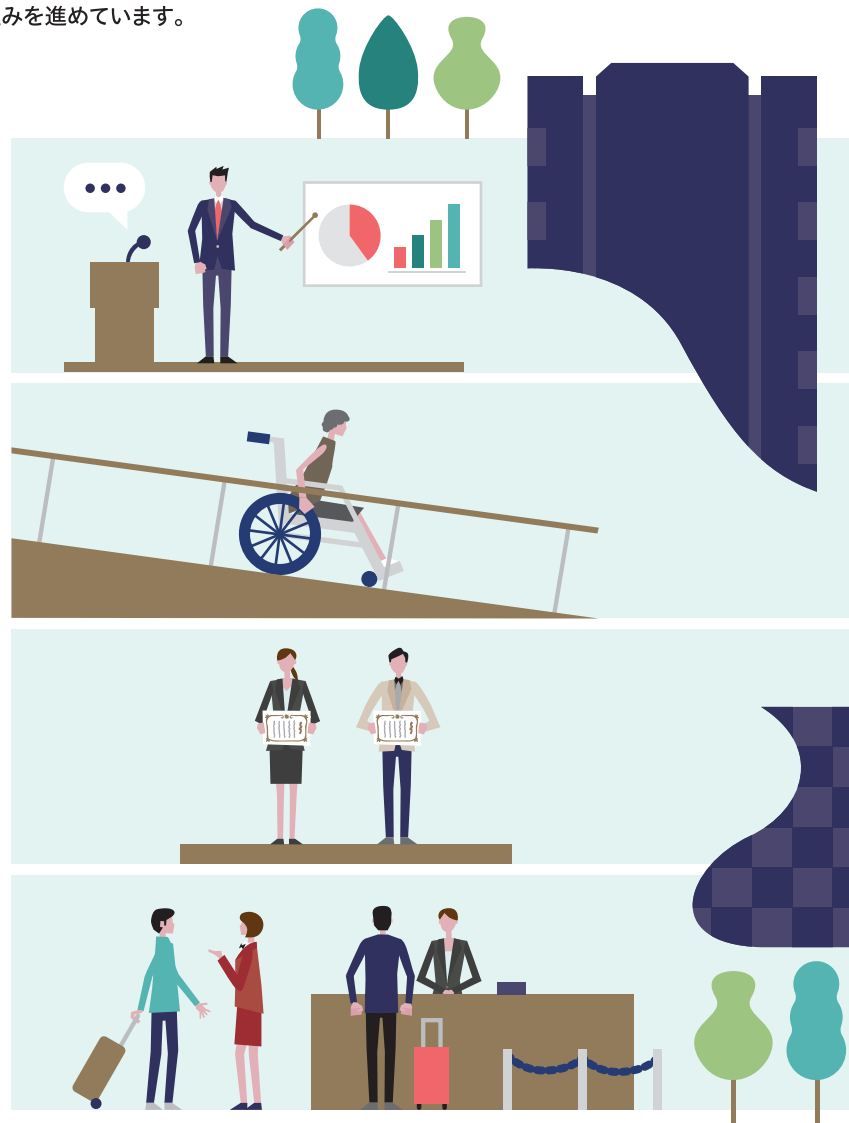
設備面に加え、研修等の充実によりバリアフリー化を推進しています。

### ● 「さすが帝国ホテル」推進活動

お客様や社会から「さすが帝国ホテル」と評価されるよう、働くことやサービスの原点に立ち返るための活動です。

### ● ダイバーシティの推進

多様なライフスタイルの従業員が、いきいきと活躍できる職場づくりに努めています。





### ● 屋上緑化と太陽光発電

帝国ホテル東京の屋上緑化や太陽光発電パネル設置により、省エネルギーを推進しています。

### ● 水のリサイクル(中水)

一部客室で使用された水を施設内で再生処理し、トイレ洗浄水として再利用しています。

### ● 徹底したごみの分別

「混ぜればごみ、分ければ資源」を合言葉に、約20種類のごみの分別を行っています。

### ● フードロス削減し、生ごみを資源循環

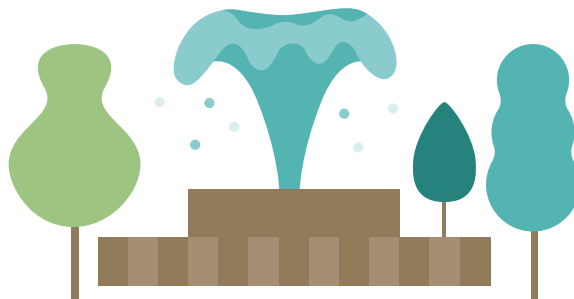
フードロス対策はホテル業界にとって重要なテーマの一つとして認識し、各種取り組みを推進しています。

### ● 使い捨てプラスチック対策

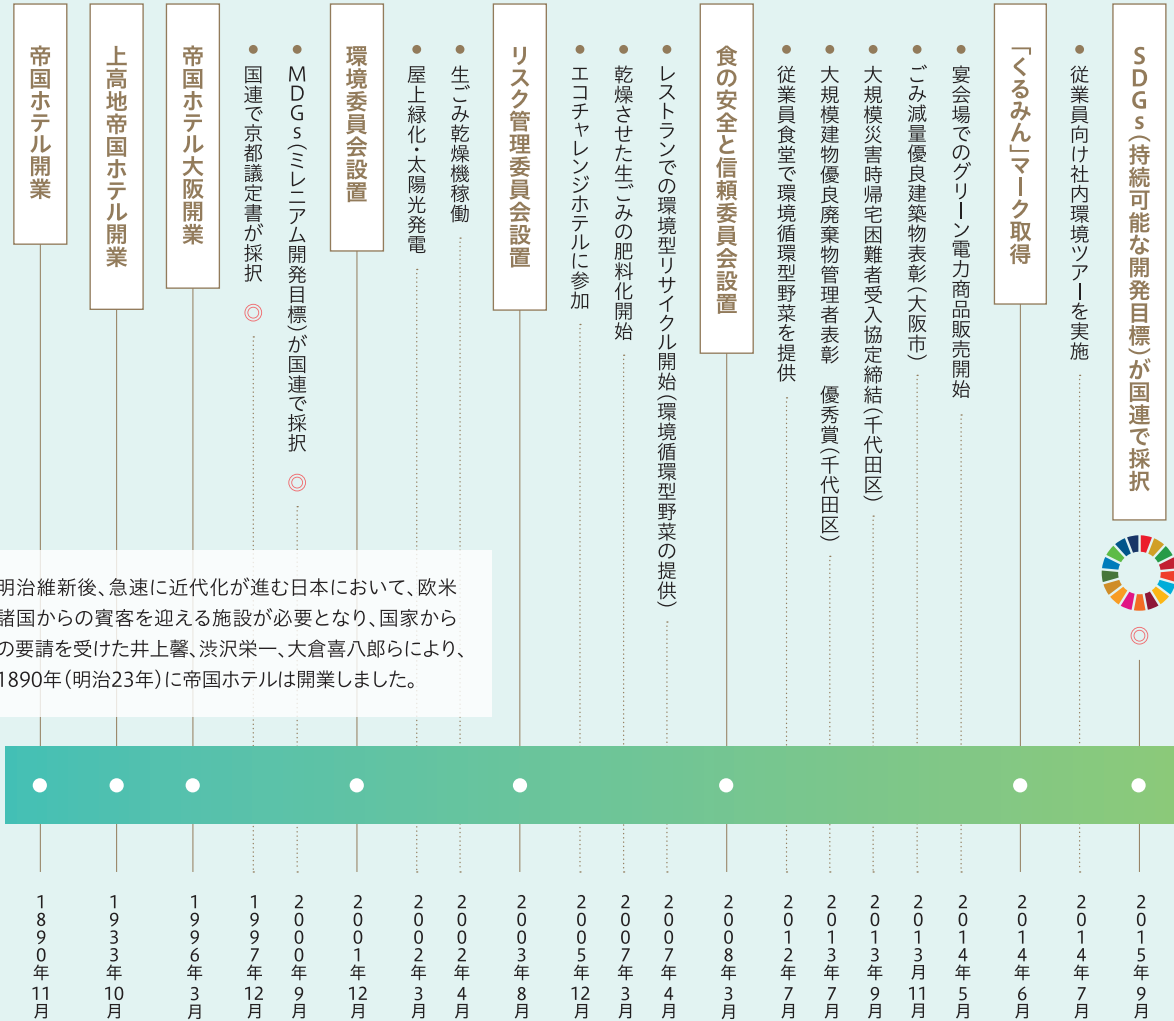
ストローをはじめとしたプラスチック製品の使用量削減を推進しています。

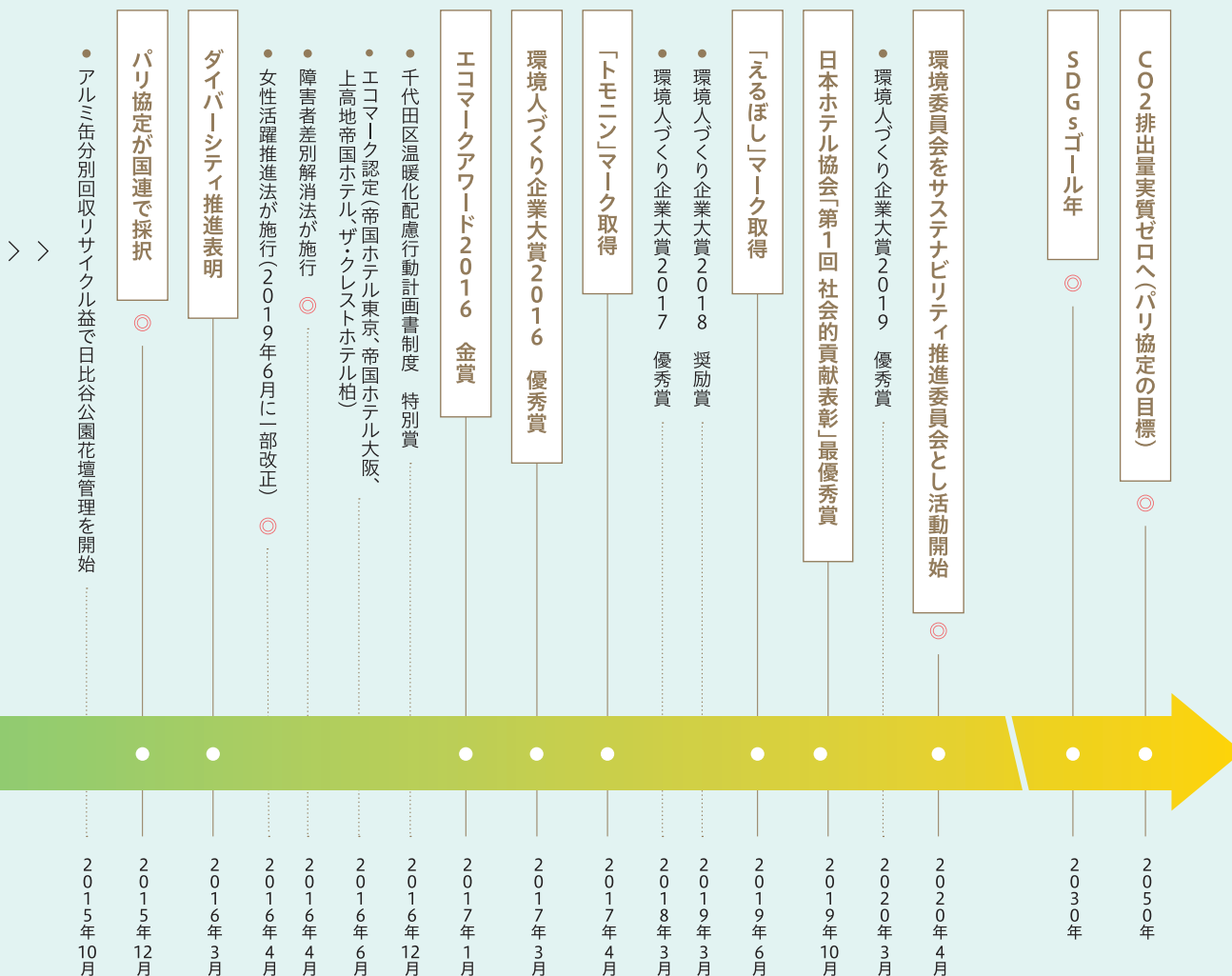
### ● 日比谷公園の花壇管理

花壇の一部を管理し、従業員が定期的に植え替えを行っています。



## 帝国ホテル サステナビリティ年表





# 環境への取り組み

帝国ホテルグループでは、環境配慮が社会から期待される新たなおもてなしの一つと捉え、社長を委員長とする「サステナビリティ推進委員会」の下に「3Rチーム」「省エネルギーチーム」を設置するとともに約20項目のアクションプランを立て、全社横断的に各取り組みを推進してまいります。

## 環境に対する取り組み体制



## 「環境人づくり企業大賞」受賞(4年連続)

環境省と環境人材育成コンソーシアムが主催する「環境人づくり企業大賞」において、2016年、2017年に「優秀賞」、2018年に「奨励賞」、2019年に「優秀賞」と、4年連続で受賞しました。

## 環境セミナー

入社10年目以内の若手社員を対象に、講義、環境ツアー、グループワークから成る環境セミナーを年2回実施しています。2019年は「フードロス対策」をテーマとし、活発な議論が交わされました。



## 使い捨てプラスチック対策

現在、全事業所の直営レストランにおいて、ドリンクにはストローを付けていませんが、お客様の要望に応じて紙製のストローを提供しています。これにより、プラスチック、紙双方のごみ削減に努めています。

## 館内照明のLED化

館内の電力削減を目的として、電気の使用量を従来の約15%まで減らすことのできるLED化を進めています。

## 水のリサイクル(中水)

東京では、タワー客室のバス、洗面で使用された水はホテル内でろ過、殺菌を行い、タワー棟のオフィス、パブリック、従業員のトイレの洗浄水として再利用しています。大阪では、パートナー企業で客室排水を処理し、リサイクル後にホテルのトイレの洗浄水に利用しています。

## 屋上緑化と太陽光発電

本館と宴会場の屋上緑化は、正面温度の上昇を抑制し、館内の温度上昇を抑える効果が期待できます。宴会場屋上の緑化には、人口芝を採用し、100%リサイクル可能な天然素材(ヤシ殻)の充填剤を使用しています。本館屋上には太陽光発電パネルを設置し、その電気を夜間のライトアップに利用しています。

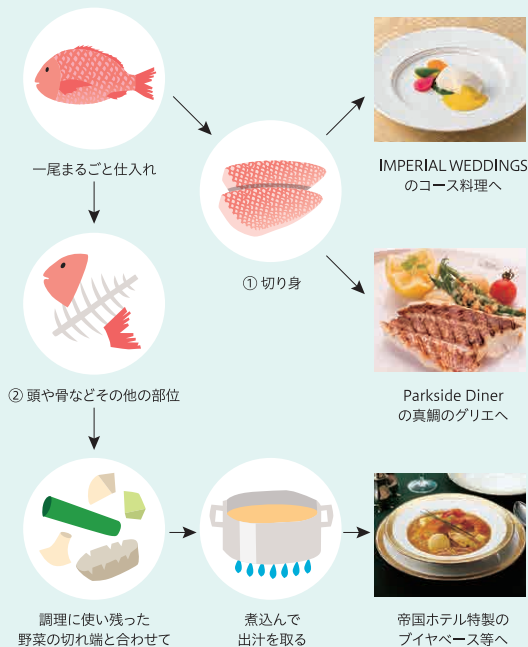


## フードロス対策

フードロス対策はホテル業界において重要なテーマの一つであるという認識のもと、食材仕入れの管理の徹底、宴会の参加者の年齢層に応じた料理の提案、バイキングレストランでのコンシェルジュによるお客様への働きかけ、調理時に食材を無駄なく使用する工夫等、各部門で取り組みを進めています。

### フードロス削減に向けた取り組み 「買わないエコ」無駄なく食材を有効活用 ～ 魚(真鯛)編 ～

帝国ホテルでは1つの食材を大切に使い切ることで、購入する量を抑える「買わないエコ」と「美味しさ」を両立しています。



**一尾まるごと仕入れ、不可食部も有効活用しています。**

## ごみ分別の徹底

「混ぜればごみ、分ければ資源」を合言葉に約20種類のごみの分別を行っています。ごみ処理室、各職場の分別調査を実施したり、ごみ分別を分かりやすく表示したりする等、ごみ削減に取り組んでいます。こうした取り組みが評価され、2013年度には東京では千代田区優良廃棄物管理者表彰で優秀賞、大阪では大阪市長から感謝状が授与されました。

## アルミ缶リサイクルと日比谷公園の花壇管理

2010年から社内で排出された1000kg以上のアルミ缶を毎年資源化しています。2015年からはアルミ缶の資源化で得た資金をもとに日比谷公園の花壇の一部を管理し、定期的に花の植え替えを行っています。



## 環境に配慮したコーヒーの提供

日本のホテルで初めてレインフォレスト・アライアンス認証を取得したコーヒーの取り扱いを開始しました。これは森林保全や農民の労働環境が健全であることを示す認証で、一部のレストランで提供しています。



## 「環境循環型野菜」の活用

レストランや宴会場で発生する生ごみは、パートナー企業を通じて野菜栽培用の肥料にしています。その肥料で栽培された米や野菜を「循環型野菜」と呼び、レストランにて一部使用されているほか、従業員食堂においても使用し、従業員への環境活動の啓発に役立っています。



# お客様の安全と安心(リスク管理体制)

お客様の安全と安心はホテルの生命線です。帝国ホテルグループでは、リスク管理委員会のもと、感染症対策、食品衛生、災害対策、防犯対策など様々な取り組みを推進しています。

2019年度は6月のG20大阪サミット、11月の即位礼正殿の儀に出席のため来日した各国賓客を受け入れ、日本の迎賓館として誕生した帝国ホテルの使命を無事遂行しました。

## リスク管理体制

### リスク管理委員会の設置

社長を委員長としたリスク管理委員会を2003年に設置し、内部統制や各種安全管理体制の報告のほか、国内外の情勢に応じ、新たなリスク事象への対応を協議しています。

### 感染症対策

新型コロナウイルスによる感染症への対策として、主に以下の対策を行っています。

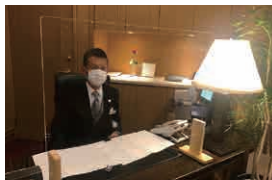
#### 【パブリックスペースでの取り組み】

- アルコール消毒液の増設
- 定期消毒の強化
- 接客時のマスク着用
- ご宿泊のお客様の健康状態を確認

#### 【従業員への取り組み】

- 出退勤時のマスク着用
- 出勤時の体調チェックや体調不良者の管理体制の整備
- 時差出勤や在宅勤務の実施

また、医療従事者に感謝の意を表す「ライト・イット・ブルー」に賛同し、実施するとともに、備蓄マスク20,000枚を日本医師会に寄贈しました。



感染防止用アクリル板の設置

### 食の安全と信頼委員会の設置

グループ全体の食の安全と信頼を守り、維持していくことを目的に2008年に設置し、食中毒対策、食品安全衛生、アレルギー事故対策、食品表示管理、防除等の徹底を図っています。

### テロ対策、災害対策等のマニュアル整備と訓練の実施

テロ対策や災害、インフラ停止等、緊急時に迅速に対応するための各種マニュアルを整備し、マニュアルに沿った訓練を実施しています。2019年度は約40回の訓練を行い、累計800人が参加しました。また、お客様、従業員の生命を守るべく、応急救護の有資格者数の充実を図っています。



応急救護訓練を実施

### 法令ならびに企業倫理の遵守の徹底

コンプライアンス、内部統制、ガバナンスなど、企業としての健全性・透明性を高める取り組みを推進すべく、全従業員へのコンプライアンスブックの配布、定期的な研修等の実施に加え、内部通報窓口やハラスメント窓口の整備により、法令ならびに企業倫理の遵守の徹底を図っています。

# バリアフリー対応／社会貢献活動

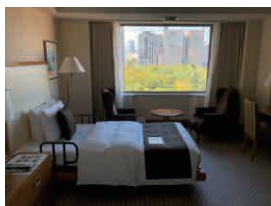


## バリアフリー対応

帝国ホテルグループは、障がいのあるお客様でもホテルで快適に過ごしていただくために、バリアフリー対応を進めています。設備面の環境整備のほか、社員教育や障がいのある従業員による勉強会などを実施し、ハード・ソフト両面で取り組んでいます。

### バリアフリーに配慮した宿泊環境の提供

電動ベッド(1台)、TVインターフォン、補助器具を常設したユニバーサルデザインルーム(1室)を提供しています。さらにパラリンピックを見据え、バリアフリーに配慮した一般客室を9室増設しました。



### 設備面のバリアフリー環境整備

館内では盲導犬・聴導犬・介助犬の受け入れ体制を整えています。また、車いす用のスロープを設置し、エレベーターなども車いすに対応しているほか、多目的トイレも設置しています。



### 従業員向けの 介助セミナー

障がいのある従業員が講師を務め社内勉強会を開催したり、従業員自身が車いすを体験したりするなど、社員教育にも積極的に取り組んでいます。



## 社会貢献活動

帝国ホテルグループでは、社会貢献を当社の重要な使命であると考え、チャリティーイベントの開催やボランティア活動など様々な取り組みを行っています。地域のより良き一員であるための地域貢献活動にも力を入れています。

### 「TABLE FOR TWO」への参加

世界的な食の不均衡を解消するためのプログラムに賛同し、従業員食堂でTFTメニューを提供しています。1食あたり20円が途上国の給食費に充てられ、2019年は2650食分を寄付することができました。



### 「料理ボランティアの会」活動

食を通じて被災地の復興を支援する一般社団法人「料理ボランティアの会」の活動に参加しています。2019年9月、ペストリーシェフが宮城県の高校で調理実習を行いました。

### 日比谷打ち水月間への参加

7月中旬から8月末にかけて、近隣の17施設・団体と合同で「打ち水」を実施しました。打ち水には当社タワー客室で使用された水を浄化した「中水」を使用し、環境にも配慮しています。



# ダイバーシティ



## ダイバーシティ推進

帝国ホテルグループでは、ダイバーシティ推進を中期経営計画の重点課題の一つに位置づけ、多様なライフスタイルの従業員が自分らしく最大限の能力を発揮し、「多様なおもてなしを生み出し、すべてのお客様に愛される企業」を目指し、推進しています。

### 女性の活躍推進

女性活躍推進法に基づき、2019年よりさらに高い数値目標を掲げ達成に向けて「計画的な採用・登用」、「女性対象の研修」、「キャリア相談窓口新設」等の施策を行っています。その結果、女性管理職比率12.8%、2019年6月末には女性社外監査役1名を選任しています。また、社外評価も得ており、2019年6月に女性活躍推進認定マーク「えるぼし」を取得しました。



2019年度 女性対象中堅層研修ロールモデルセッション



女性活躍推進認定マーク「えるぼし」2019年取得

### ワークライフバランス推進

育児や介護などを担う従業員が仕事と家庭を両立し、安心して働き続けることが企業競争力の向上につながると考え、両立支援制度の拡充を適宜行っています。柔軟な勤務形態の一つとして2019年6月に在宅勤務制度を導入しており、さらに新型コロナウイルス感染防止対策として、制度内容を拡充し、現在は幅広い従業員が利用しています。また、2018年より開始した「男性育児休業取得促進」の結果、2019年度の男性取得率は過去最高の20.9%となっています。



育児支援認定マーク「くるみん」2014年取得



介護支援認定マーク「トモニン」2018年取得

### 外国人従業員活躍推進

外国人従業員間の社内ネットワークや入社前外部研修受講機会の提供、職場の理解促進策を実施する等、外国人従業員にとっても働きやすい環境づくりを目指しています。現在は営業部門、宿泊部門等にて主にアジア圏の従業員が活躍しています。

### 障がい者雇用促進

身体・知的・精神に障がいのある人の雇用の促進に積極的に取り組み、多様な職域において活躍できる職場の環境整備を進めています。当社の2019年度末雇用率は2.27%であり、法定雇用率2.2%を上回っています。なお、2006年度以降、法定雇用率を達成しております。

# 人材育成／「さすが帝国ホテル」推進活動

## 人材育成

帝国ホテルグループでは、従業員一人ひとりが、お客様や社会から「さすが帝国ホテル」と言ってもらえるような人材となるための研修やセミナーを実施しています。また、人材育成室を設置し、体系的な人材育成と、自発的にキャリア開発に取り組むスタッフを支援する仕組みづくりを推進しています。

### 研修の実施

通信教育制度での自己啓発支援、国際的な視野を持ったスタッフを育成する「海外留学制度」、「海外ホテル研修」のほか、「階層別研修」や「後輩指導力向上セミナー」など、キャリアアップのための支援を行っています。



### コンクール等での活躍

帝国ホテルの従業員は世界でも活躍しています。

- 「第9回 コッパ・デルモンド・デラ・ジェラテリア 2020」準優勝
- 「クープ・デュ・モンド・ドゥ・ラ・ブーランジュリー 2020」2位入賞
- 在ルーマニア日本国大使公邸料理人2019年度「優秀公邸料理長」

## 「さすが帝国ホテル」推進活動

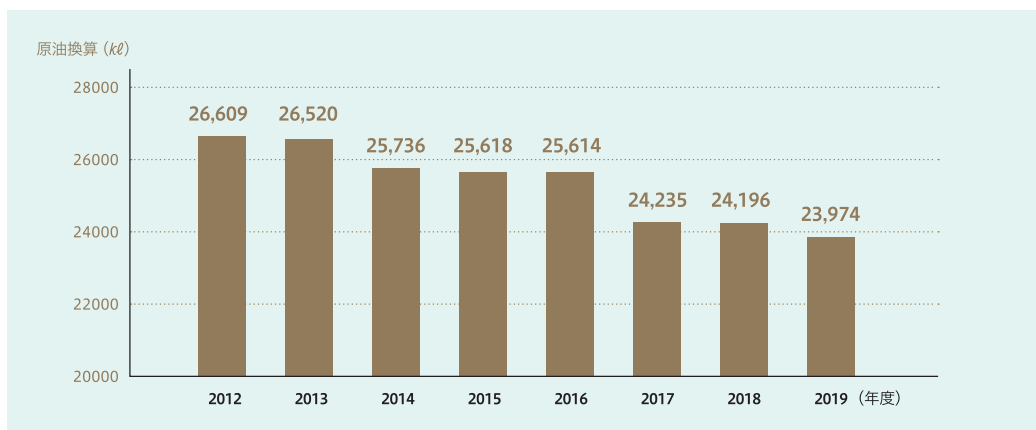
全従業員が「さすが帝国ホテル」と、お客様や社会から評価されるよう、帝国ホテルで働くことの原点、サービスの原点に立ち返って行動するための社内活動「さすが帝国ホテル」推進活動を1999年に開始しました。活動の柱には個人表彰・団体表彰制度があり、定期的に表彰を行っています。例年、表彰者のなかから、従業員の投票により大賞を選ぶ「年間大賞表彰式」を東京・大阪同時中継で開催しています。この表彰式を通してスタッフの対応を振り返り、サービスレベルの向上を図っています。



# ESGデータ集

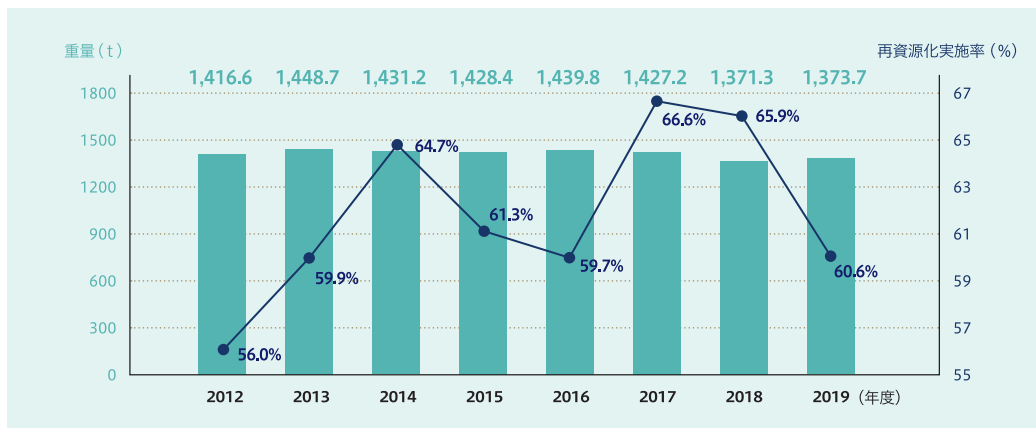
帝国ホテルグループの事業活動におけるESG(環境・社会・企業統治)データを一覧でご覧いただけます。

## 環境 (1)改正省エネ法に基づくエネルギー使用量(原油換算)



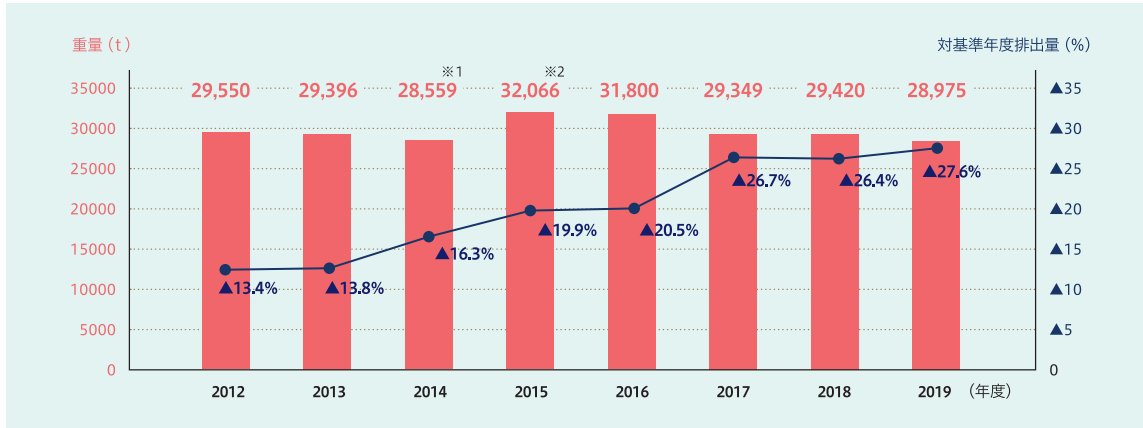
※ 4事業所合計(東京・大阪・上高地・柏)、2019年度は速報値

## (2)食品リサイクル法に基づく生ごみ発生量(重量)および再資源化実施率



※ 4事業所合計(東京・大阪・上高地・柏)、2019年度は速報値

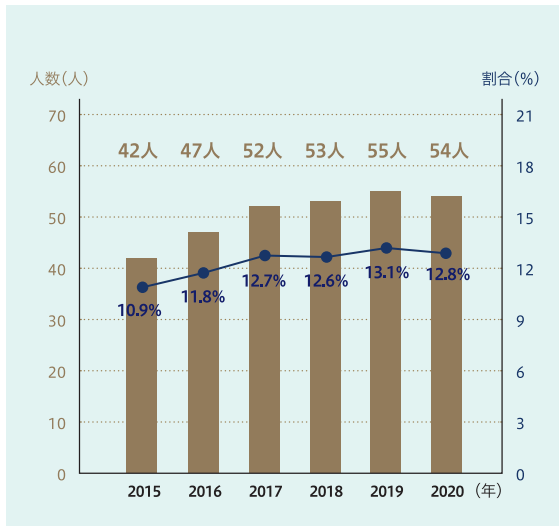
### (3) 特定温室効果ガス排出量



※1 ここまで基準排出量34,113t、削減義務率8.0% ※2 ここから基準排出量40,017t、削減義務率17.0%  
 ※3 東京都環境確保条例に基づく地球温暖化対策計画、基準年度は2009年(東京のみ)、2019年度は速報値

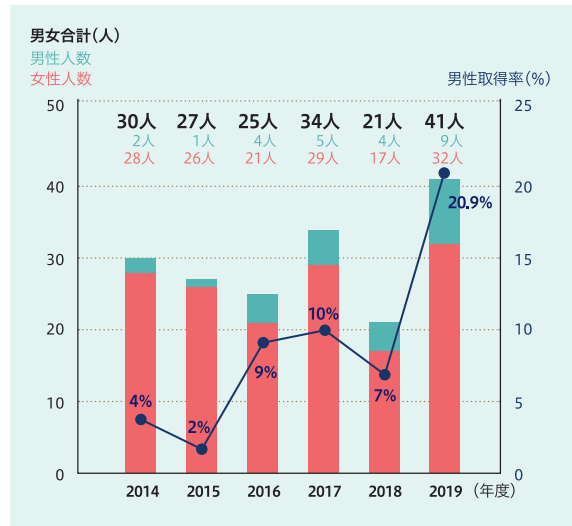
## ダイバーシティ推進

### (1) 女性管理職者数



※ 各年4月1日時点、女性活躍推進行動計画目標値:15%

### (2) 育児休業者数



※ 女性の育児休業取得率は2014年度から2019年度まで100%

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



帝国ホテル 東京



帝国ホテル 大阪



上高地帝国ホテル

## 株式会社 帝国ホテル

〒100-8558 東京都千代田区幸町1-1-1  
 TEL (03)3504-1111  
<https://www.imperialhotel.co.jp>



エコマーク認定  
 帝国ホテル  
 Eco Mark certification  
 Imperial Hotel